

# 認知症カフェ主催者意見交換会 を開催しました！

この意見交換会は、新型コロナウイルス感染症流行当初、認知症カフェ主催者のみなさまからの「他の認知症カフェってどうしているんだろう」の声をきっかけに始まった会です。

開催日時：2023年8月29日14：00～15：30 会場：千葉市役所1階「正庁」

## 参加者紹介

☆いつものカフェ ☆ふらっと横戸台 ☆気楽に桜木 ☆大膳野ふれあいカフェ ☆ベイトウンかふえ  
 ☆濱野館 ☆ホットスペース畑 ☆きんようカフェ ☆みどりのかふえ ☆カフェたんぼぼ  
 ☆ここカフェ ☆Greenカフェ ★生活支援コーディネーター 9名 ★認知症カフェ班メンバー 12名

## 活動の中で思うこと、疑問などを話し合いました

### 立ち上げのきっかけ

- ・地域で「認知症の方が増えたため、情報交換の場を作りたい」と自治会からの声がかっけに。
  - ・介護に疲れたご家族がリラックスできる場所を作りたい！
- ひと組の夫婦の為に...など開設のきっかけはさまざま。



### 活動中の補償は・・・

- ・社会福祉協議会の『ボランティア活動保険』に加入している方もいます。行事保険など、団体に加入できるものもあり、ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」が補償されることがあります。詳細は、各区ボランティアセンターへ。

問 社会福祉協議会 各区事務所まで



### 参加者への周知

- ・当事者や家族が「情報を集められない」、「見学に行く時間が取れない」という話をよく聞きます。ケアマネジャーや地域の民生委員にもチラシを渡して周知するなど、必要な方に届くような工夫も大切との話がありました。
- ・認知症カフェで認知症サポーター養成講座を開催していると、カフェの場所がわからないという問い合わせがある。認知症カフェに関わる人が紹介できるように認知症カフェ一覧に特徴やアクセス方法も載せてほしい。

### 開催する上での工夫

- ・童謡「海」を参加者全員で歌い、その後一人ひとりに思い出などを語ってもらうことで、その人となりやエピソードを通して知ることも出来たとの意見がありました。
- ・参加者とスタッフを分けずに、得意な人が得意なところを担っている認知症カフェも増えています。

### 継続していく難しさ

- ・認知症カフェは個人や地域団体の方で運営していることも多く、継続や後継者の問題もあるようです。
- ・「専門職との繋がりだけではなく、当事者や家族に寄り添い安心してもらう、主催者自身も楽しんでやる気持ちで無理しないことが続ける秘訣」との意見がありました。

認知症カフェのパンフレット作成中!



コラム

### どうしていますか？個人情報の取り扱い

利用者に記入してもらった書類の管理や保管場所はどうしていますか？カフェの開催中、ふとした会話の中に個人情報が含まれていると、隣の席の方が何気なく聞いてしまうかもしれませんね。定期的に個人情報の取り扱いを考える機会を設けて誰もが安心して利用できる場所になるといいですね。



### 認知症カフェと『居場所づくり』の関係

地域では高齢者の居場所や、高齢者のみならず多世代が交流できるスペースに対するニーズ・関心が高まっています。認知症カフェは「誰でも来ることができる場所」ですが、何よりも大切なことは「認知症の方や家族が安心して過ごせる場所」であることです。これからも、孤立しがちなご家族や認知症当事者の視点に立ち、認知症カフェの運営を考えていきましょう。

